

のぞましい家庭教育のしおり

令和6年11月
第640号
刈谷市教育委員会
刈谷市児童生徒愛護会

～親に感謝そして我が子へ～

「あなたの尊敬する人は誰ですか？」人生の節目に、何度もこう質問をされたことを今でも覚えています。私は迷わず、「両親です」と答えていました。

私の両親は自営業で、2人で町工場を切り盛りしていました。私が幼かった頃から、朝早く起き、夜遅くまで自宅にある工場です仕事をしていました。それでも私は「寂しい」「もっと遊んでほしい」という気持ちをもってはいませんでした。なぜなら、両親はいつも家族のことを気にかけてくれていたからです。特に母は、どんなに仕事が忙しくても家族のことで手を抜くということを一切しない人でした。

私には社会人になった2人の娘がいます。娘たちが、私と母が夕食の支度をしているそばで「へえ、そんなふうに味をつけるんだ」とか「ゆでてから炒めるの」とか、私の母のすることを何気なく見ながら、2人で話し始めました。私も働いているため2人の娘たちは私の母の手料理で育ち、小さい頃の長女は母の味に少しずつ興味を示し、よく手伝いをしていました。娘たちも働きだしてからは「やってみる」と言いながらもなかなか料理をする機会をもつことができません。そんなとき昔の自分と娘が重なり、私も小さい頃に母のすることを見て、こんなふうに自然に覚えてきたことがたくさんあったように思います。改めて2人の娘の姿を通して母の存在の大きさを痛感します。

最近母も歳をとり、私や私の娘たちと過ごす中で時折「知識」や「経験」を語るようになりました。その言葉の中には「歳をとるのも悪くない」という人生の先輩としての貫禄さえも感じさせられます。

これまでの人生の中で、母が山ほど教えてくれたことを受け継ぎ、私が我が子に伝えていく。家族だからこそ教え、教えられることがたくさんあるように思います。これからは、私たちが親世代から受け継いだことや教えられてきたことを、孫世代である子どもたちに上手に伝えていきたいものです。

今も変わらぬ愛情をたくさんもらい、我が子にも変わらぬ愛情を注いでくれる両親に感謝したいと思います。

両親は私にとっていつまでも尊敬し、追いつきたい存在です。



一人で悩まないで、まず相談を

・刈谷市 子ども相談センター ～子どもに関する相談の総合的な窓口～

月～土曜 9時～17時（国民の祝日・年末年始を除く）

電話相談・来室相談

☎0566-62-6313

・刈谷市 青少年電話相談 月～金曜 9時～17時

☎0566-23-8888

・愛知県 教育相談こころの電話 10時～22時

☎052-261-9671